



第4回

市政アンケート調査報告書

(令和3年度実施)



○発行日 令和4年9月
○発行 田村市 総務部 総務課 秘書広報広聴係
〒963-4393 田村市船引町船引字畑添76番地2
メール : info@city.tamura.lg.jp
電話 : 0247-81-2117 FAX : 0247-82-5577

I 調査の概要

1 実施目的

市民が将来にわたり、安全で安心して暮らせる地域社会を目指し、さらに住みよいまちを目指す施策づくりのための資料として田村市政アンケート（市民満足度調査）を実施する。

2 調査項目

調査項目	(1) 市政評価編	属性・市政評価	9問
	(2) 市民意識調査編	市民意識・市政要望	24問

3 調査対象

(1) 住民基本台帳（18歳以上）より無作為抽出した調査対象者1,000人

	男性	女性	計
18～19歳	11人	9人	20人
20～29歳	50人	44人	94人
30～39歳	59人	53人	112人
40～49歳	66人	60人	126人
50～59歳	78人	76人	154人
60～69歳	108人	99人	207人
70～79歳	82人	80人	162人
80歳～	46人	79人	125人
計	500人	500人	1,000人

参考（18歳以上90歳以下）

田村市人口：29,243人

男：14,645人

女：14,598人

（令和4年1月1日現在）

4 実施日

令和4年2月28日から令和4年3月25日まで

5 回答数

	調査区分	対象者数	回答者数	回収率
第4回(R3)	アンケート調査票	1,000人	405人	40.50%
第3回(R2)	アンケート調査票	1,000人	414人	41.40%
第2回(R1)	アンケート調査票	1,000人	443人	44.30%
第1回(H30)	アンケート調査票	1,000人	444人	44.40%

6 担当 田村市 総務部 総務課 秘書広報広聴係

7 調査内容

(1) 市政評価編 9問

○回答者の属性・田村市の住みごごち

問1～5 属性（年齢、性別、居住地域、家族の人数、職業）

問6 田村市に住み続けてからの年数

問7 田村市の住みやすさ

○市政各分野における満足度と期待度

問8 市政各分野の施策について、日ごろ感じられる満足度

問9 市政各分野における期待度（今後、力を入れてほしい施策）

(2) 市民意識調査編 24問

○市民サービスについて

問10 市役所職員の対応 ※市役所職員の対応で改善してほしい点

○新型コロナウイルス感染症について

問11 新型コロナウイルス感染症による生活への影響、困りごと

問12 今後、市に求める新型コロナウイルス感染症支援制度（自由記載）

○公共交通について

問13 情報提供や利用促進について必要な取り組み

問14 継続的な運行のための対策

○ごみ処理全般について

問15 ごみの10種16分別について

問16 ごみの分別方法の確認

問17 ごみの分別で困っていること

問18 ごみの収集で困っていること

問19 今後、ごみの減量等に関して必要な市の取り組み

問20 ごみ処理全般（分別や収集方法等）について（自由記載）

○こおりやま広域連携中枢都市圏について

問21 こおりやま広域連携中枢都市圏への加入の認知度 ※充実を望む取り組み

○SDGsについて

問22 SDGsの認知度

問23 SDGsの17の目標で特に大切な目標

問24 日常生活でSDGsを意識しているか

問25 SDGsの理解を深めるための取組み

問26 SDGsについての意見（自由記載）

○電子決済・各種手続きの電子化について

問27 電子決済の利用について

問28 市税等の支払いで電子決済を利用したいか ※利用したくない理由

問29 各種手続きで、今後電子化を望むもの

○市政だよりについて

問30 市政だよりを読んでいるか ※どのような方法で読んでいるか

問31 市政だよりの必要性

○その他

問32 生活の中での困りごと（自由記載）

問33 市政運営についてのご意見・ご要望（自由記載）

※自由記載（問12、20、26、32、33）は、
本報告書には掲載しておりません。

8 集計の見方

- (1) 集計中の「n」は、回答者総数です。該当する回答を複数答える質問については、該当者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数です。
- (2) 図表および本文中の数値（%）は、原則として小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。
- (3) 本報告書中、表やグラフなどの見出しおよび文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。
- (4) 満足度、期待度の示し方については、下記のとおりです。

《市民満足度の示し方》

全体的な市民満足度については、「満足」＋「ほぼ満足」の回答者数を、全回答数から「わからない」・無回答数を差し引いた値で割って算出しました。

●市民満足度（割合 %）

$$\frac{\text{「満足」} + \text{「ほぼ満足」回答者数}}{\text{全回答数 (n)} - \text{「わからない」} - \text{無回答数}}$$

《満足度の示し方》

各項目の満足度については、満足度のそれぞれの選択肢に、下記に示すような点数をつけ、合計を回答数で割って算出しました。

回答数は全回答数から「わからない」・無回答数を差し引いた値です。

●各項目の満足度（5段階評価）

$$\frac{\text{「満足」} \times 5 + \text{「ほぼ満足」} \times 4 + \text{「ふつう」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1}{\text{全回答数 (n)} - \text{「わからない」} - \text{無回答数}}$$

《期待度（今後、力を入れて欲しい施策）の示し方》

各項目の期待度については、「何よりも先に力を入れて欲しい」「かなり力を入れてほしい」を選んでいただいた人の割合（%）を算出しました。

●期待度（割合 %）

$$\frac{\text{「何よりも先に力を入れて欲しい」} + \text{「かなり力を入れてほしい」回答者数}}{\text{全回答数 (n)}}$$

～ 第4回市政アンケート調査 結果の概要 ～

本市では、市民が将来にわたり、安全で安心して暮らせる地域社会を目指し、さらに住みよ
いまちを目指す施策づくりのための資料として、田村市政アンケート（市民満足度調査）を
実施しています。

本年度も下記のとおり調査を実施し、結果がまとまりましたのでお知らせします。

1. 調査概要

実施期間	令和4年2月28日から令和4年3月25日まで
調査対象	住民基本台帳(18歳以上)より無作為抽出した1,000人
調査項目	(1) 市政評価編 属性・市政評価 9問 (2) 市民意識調査編 市民意識・市政要望 24問

2. 調査結果（回答者数 405人 回答率 40.5%）

≪市政各分野における満足度・期待度≫

分野	項目		満足度(5段階評価)			期待度(割合)		
			評価	順位		割合	順位	
				今回	前回		今回	前回
医療福祉	①	福祉	3.14	2位	5位	27.16%	2位	3位
	②	保健・医療	2.88	8位	13位	38.77%	1位	1位
子育て・教育	③	子育て支援	3.14	2位	3位	23.95%	5位	5位
	④	幼稚園・保育園	3.18	1位	2位	17.53%	13位	11位
生涯学習	⑤	義務教育	3.13	4位	1位	20.00%	6位	14位
	⑥	芸術・文化	2.79	13位	6位	10.62%	18位	20位
	⑦	スポーツ	2.88	8位	7位	11.85%	16位	19位
生活環境	★⑧	道路	2.57	19位	19位	26.67%	3位	4位
	★⑨	水路	2.70	16位	18位	20.00%	7位	6位
	⑩	上水道・下水道	2.78	14位	14位	18.27%	12位	13位
	⑪	公園	2.64	18位	16位	15.80%	15位	15位
	⑫	緑化	2.91	7位	12位	11.85%	16位	17位
仕事	★⑬	商工業振興	2.46	20位	20位	25.93%	4位	2位
	⑭	農林水産業振興	2.65	17位	17位	17.04%	14位	10位
安全	⑮	危機管理・防災対策	2.85	11位	9位	19.26%	10位	8位
	⑯	防犯対策	2.86	10位	10位	19.51%	9位	9位
	⑰	環境対策	2.92	6位	11位	19.26%	10位	12位
地域づくり	⑱	市民協働	2.84	12位	8位	7.65%	20位	18位
	★⑲	まちづくり	2.71	15位	15位	19.75%	8位	7位
広報	⑳	情報提供	3.07	5位	4位	10.37%	19位	16位
平均			2.85	-	-	19.06%	-	-

※「★」は満足度が平均未満で、期待度が平均以上の項目

※第3回調査では市政評価を実施していないため、第2回調査との比較

《市民満足度》

●満足～ほぼ満足 17.71% (前回 12.47%)

《満足度》全20項目の平均値 5段階評価中 2.85 (前回 2.69)

●満足度が高い施策

1位 (↑) (前回2位)	幼稚園・保育園	3.18	(↑)	(前回3.02)
2位 (↑) (前回5位)	福祉	3.14	(↑)	(前回2.87)
2位 (↑) (前回3位)	子育て支援	3.14	(↑)	(前回2.93)
4位 (↓) (前回1位)	義務教育	3.13	(↑)	(前回3.08)
5位 (↓) (前回4位)	情報提供	3.07	(↑)	(前回2.89)

●満足度が低い施策

20位 (ー) (前回20位)	商工業振興	2.46	(↑)	(前回2.21)
19位 (ー) (前回19位)	道路	2.57	(↑)	(前回2.43)
18位 (↓) (前回16位)	公園	2.64	(↑)	(前回2.52)
17位 (ー) (前回17位)	農林水産業振興	2.65	(↑)	(前回2.47)
16位 (↑) (前回18位)	水路	2.70	(↑)	(前回2.44)

《期待度》

全20項目中「何よりも力を入れてほしい/かなり力を入れて欲しい」と回答した割合が高い施策

●期待度が高い施策

1位 (ー) (前回1位)	保健・医療	38.77%	(↓)	(前回39.50%)
2位 (↑) (前回3位)	福祉	27.16%	(↓)	(前回29.12%)
3位 (↑) (前回4位)	道路	26.67%	(↓)	(前回27.99%)
4位 (↓) (前回2位)	商工業振興	25.93%	(↓)	(前回31.15%)
5位 (ー) (前回5位)	子育て支援	23.95%	(↓)	(前回25.06%)

《市民から求められている施策》

満足度が低く、期待度が高い項目は、市民から求められている施策と言えます。
満足度が平均以下で、期待度が平均以上の項目は下記のとおりでした。

- 道路
- 水路
- 商工業振興
- 危機管理・防災対策
- まちづくり

《特記事項》

【市政評価編について】

●田村市の住みごごちについて

住みやすい（どちらかと言えば住みやすい） 66.7% （前回 68.4%）

●満足度について

全20項目の平均値は、前回の2.69から2.85に上がりました。

全20項目のうち、前回と比較して満足度の数値が上がった項目は19項目ありました。

◇満足度が最も上がった項目

「福祉」で満足度が2.87から3.14に、順位も5位から2位に上がりました。

◇満足度が最も下がった項目

「芸術文化」で満足度が2.83から2.79に、順位も6位から13位に下がりました。

●期待度について

◇期待度が最も上がった項目

「スポーツ」が9.26%から11.85%に、2.59%増加しました。

◇期待度が最も下がった項目

「商工業振興」が31.15%から25.93%に、-5.22%減少しました。

【市民意識調査編について（第3回と同じ質問に対する結果の比較）】

●市職員の対応

「満足・ほぼ満足」と答えた割合が、31.1%から36.8%に上がりました。

「不満・やや不満」と答えた割合が、11.6%から17.7%に上がりました。

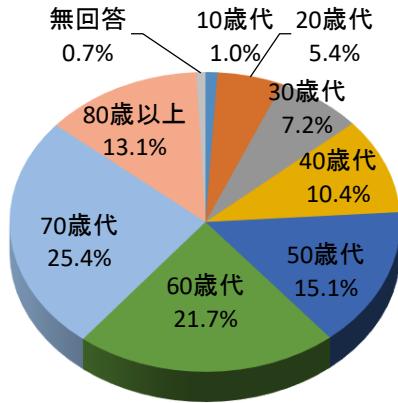
◇改善すべき点で多かった意見としては、前回と同様「接客態度、説明能力、待ち時間、スピード感、あいさつ」が多くあげられました。

～ 第4回市政アンケート調査 結果の分析 ～

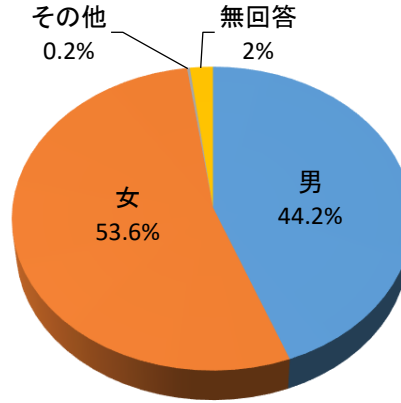
《市政評価編》

○回答者の属性・田村市の住みごころ

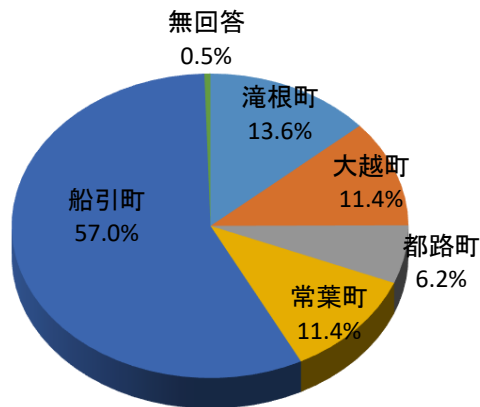
問1 年齢（年代別）（n=405）



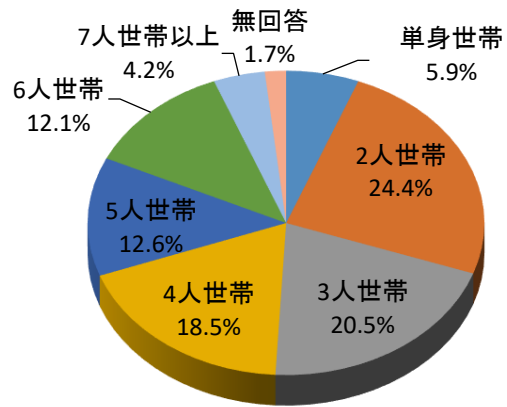
問2 性別（n=405）



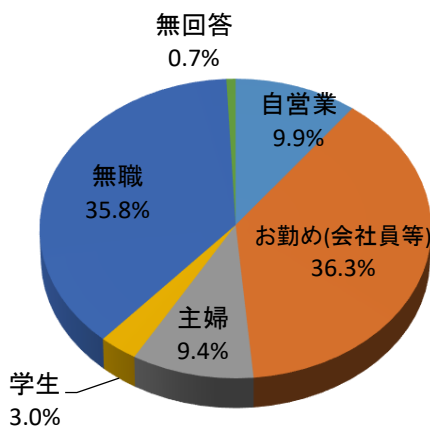
問3 居住地域（n=405）



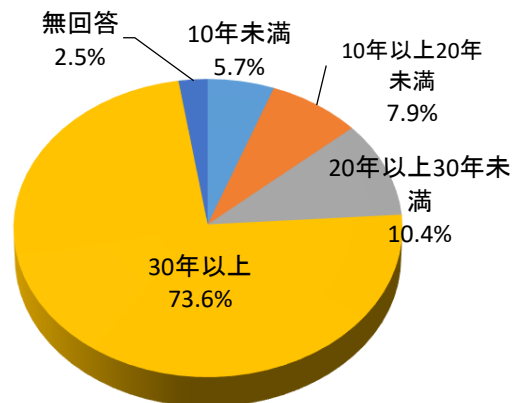
問4 家族の人数（n=405）



問5 職業（n=405）



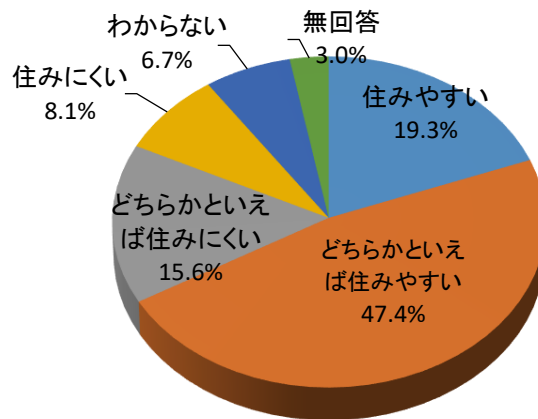
問6 田村市に住み続けてからの年数（n=405）



問7 田村市の住みやすさについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「住みやすい（どちらかといえば住みやすい）」が6割を超えるが
「住みにくい（どちらかといえば住みにくい）」が前回より2.7%増加した

住みやすい（どちらかといえば住みやすい）	66.7%	（前回 68.4%）
住みにくい（どちらかといえば住みにくい）	23.7%	（前回 21.0%）
わからない	6.7%	（前回 9.9%）
無回答	3.0%	（前回 0.7%）



(n=405)

○市政各分野における満足度と期待度

問8 市政各分野の施策について、日ごろ感じられる満足度

問9 市政各分野における期待度（今後、力を入れてほしい施策）

市が行う施策や事業について、20項目に分類し、5段階で評価していただきました。

また、同じ20項目で今後、力を入れてほしい施策について選んでいただきました。

～ 市民満足度 ～

●満足～ほぼ満足 17.71% （前回 12.47%）

～ 満足度と期待度（全20項目） ～

分野	項目		満足度(5段階評価)			期待度(割合)		
			評価	順位		割合	順位	
				今回	前回		今回	前回
医療福祉	①	福祉	3.14	2位	5位	27.16%	2位	3位
	②	保健・医療	2.88	8位	13位	38.77%	1位	1位
子育て・教育	③	子育て支援	3.14	2位	3位	23.95%	5位	5位
	④	幼稚園・保育園	3.18	1位	2位	17.53%	13位	11位
	⑤	義務教育	3.13	4位	1位	20.00%	6位	14位
生涯学習	⑥	芸術・文化	2.79	13位	6位	10.62%	18位	20位
	⑦	スポーツ	2.88	8位	7位	11.85%	16位	19位
生活環境	★⑧	道路	2.57	19位	19位	26.67%	3位	4位
	★⑨	水路	2.70	16位	18位	20.00%	7位	6位
	⑩	上水道・下水道	2.78	14位	14位	18.27%	12位	13位
	⑪	公園	2.64	18位	16位	15.80%	15位	15位
	⑫	緑化	2.91	7位	12位	11.85%	16位	17位
仕事	★⑬	商工業振興	2.46	20位	20位	25.93%	4位	2位
	⑭	農林水産業振興	2.65	17位	17位	17.04%	14位	10位
安全	★⑮	危機管理・防災対策	2.85	11位	9位	19.26%	10位	8位
	⑯	防犯対策	2.86	10位	10位	19.51%	9位	9位
	⑰	環境対策	2.92	6位	11位	19.26%	10位	12位
地域づくり	⑱	市民協働	2.84	12位	8位	7.65%	20位	18位
	★⑲	まちづくり	2.71	15位	15位	19.75%	8位	7位
広報	⑳	情報提供	3.07	5位	4位	10.37%	19位	16位
平均			2.85	-	-	19.06%	-	-

※「★」は満足度が平均未満で、期待度が平均以上の項目

※第3回調査では市政評価を実施していないため、第2回調査との比較

～ 満足度・期待度（今後、力を入れてほしい施策）の傾向について ～

全20項目の満足度の平均は2.85となり、前回の2.69と比較すると若干上がりました。
前回より満足度が上がった項目は19項目あり、中でも上昇幅の大きかった項目としては、「福祉」(+0.27)、「水路」(+0.26)、「商工業振興(+0.25)」でした。
一方、下降した項目としては「芸術文化(-0.04)」でした。

期待度（今後、力を入れてほしい施策）については、全20項目の平均が19.06%で、前回の20.81%より若干下がりました。

上昇幅の大きかった項目としては、「スポーツ(+2.59%)」、「芸術文化(+1.82%)」、「義務教育(+1.26%)」でした。
一方、下降幅の大きかった項目は「商工業振興(-5.22%)」、「水路(-5.06%)」、「危機管理・防災対策(-4.89%)」でした。

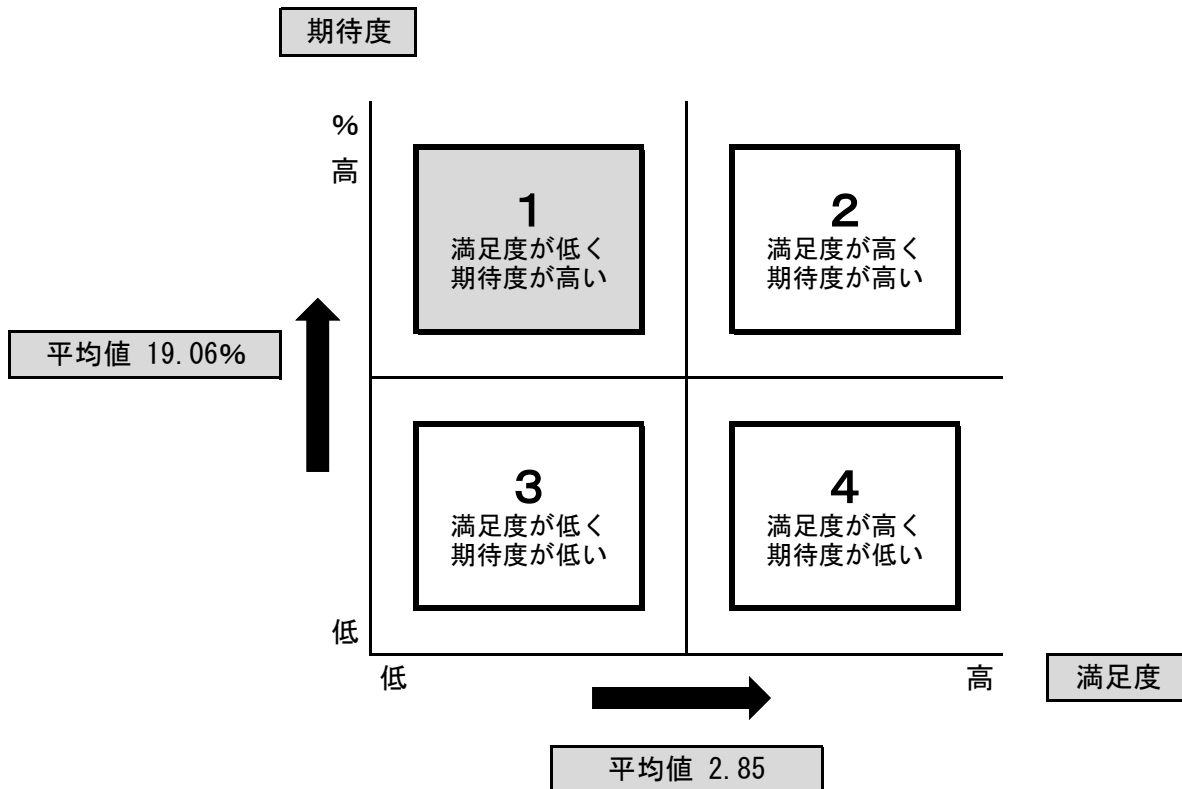
～ 市民から求められている施策について ～

市民から求められている施策について分析しました。

《分析方法》

●各項目の判定基準

- ・満足度 全20項目の平均値 2.85
- ・期待度 全20項目の平均値 19.06%

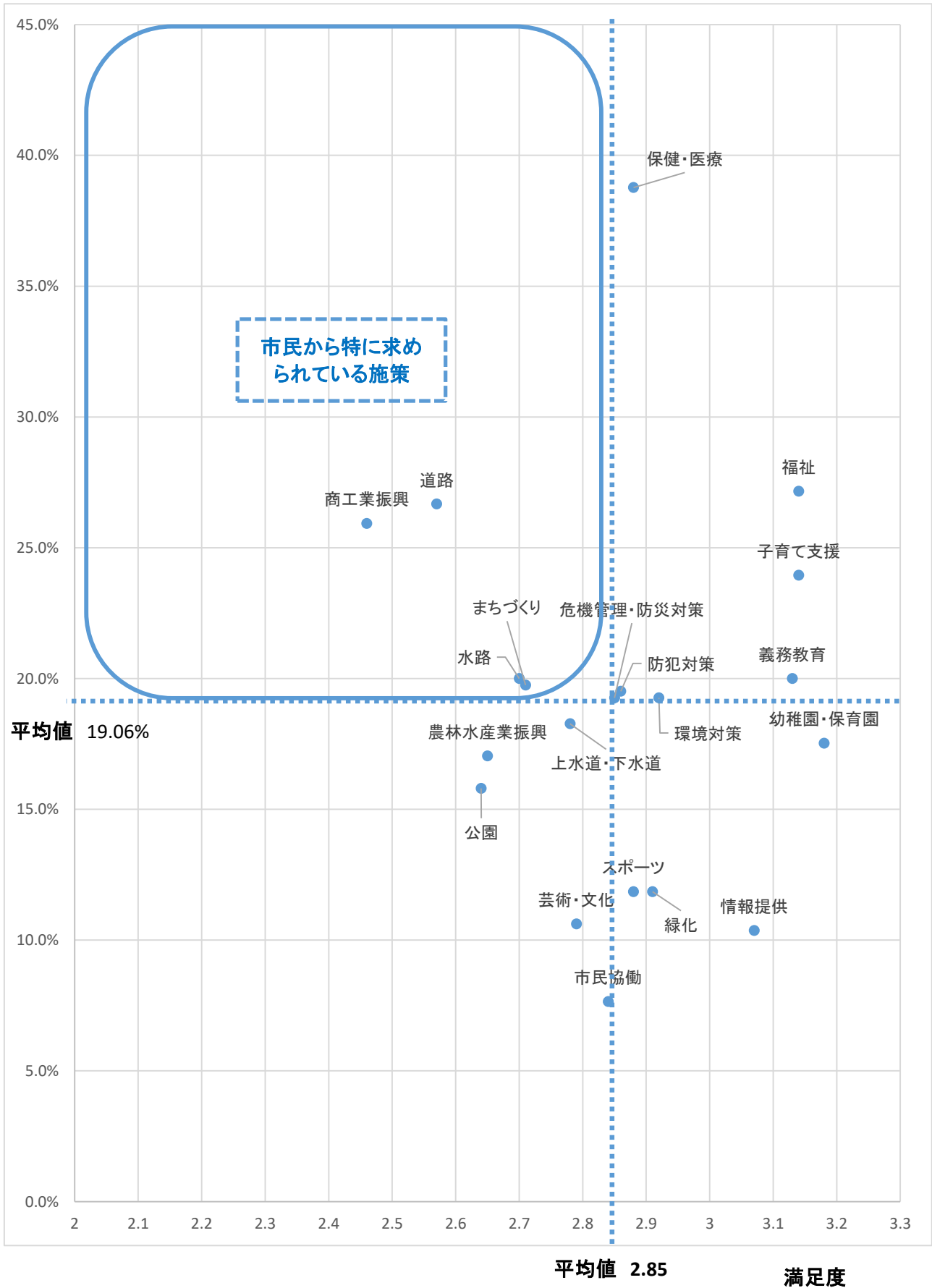


満足度が低く、期待度が高い項目は、市民から特に求められている施策と考えることができます。

1 満足度が低く期待度が高い	⇒	市民から特に求められている施策
2 満足度が高く期待度が高い	⇒	市民から求められている施策
3 満足度が低く期待度が低い	⇒	事業の検討が求められている施策
4 満足度が高く期待度が低い	⇒	一定の成果がみられる施策

～ 満足度と期待度の分布図について ～

期待度



満足度と期待度（今後、力を入れてほしい施策）の数値を分析した結果、下記のとおりとなりました。

◆市民から特に求められている施策（満足度が低く、期待度が高い） 5項目

- 道路
- 水路
- 商工業振興
- 危機管理・防災対策
- まちづくり

◆市民から求められている施策（満足度が高く、期待度が高い） 6項目

- 福祉
- 子育て支援
- 義務教育
- 保健医療
- 防犯対策
- 環境対策

◆事業の検討が求められている項目（満足度が低く、期待度が低い） 5項目

- 芸術文化
- 上水道・下水道
- 公園
- 農林水産業振興
- 市民協働

◆一定の成果がみられる項目（満足度が高く、期待度が低い） 4項目

- 幼稚園・保育園
- スポーツ
- 緑化
- 情報提供

《市民意識調査編》

○市民サービスについて

問10 市役所職員の対応についてどう思われますか？

あてはまるもの1つに○をつけてください。

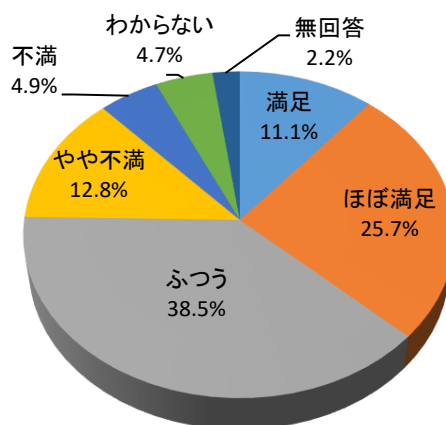
「満足（ほぼ満足）」が約4割、「不満（やや不満）」が約2割

○満足（ほぼ満足）は36.8%で、前回の31.1%より5.7%増加しました。

一方、不満（やや不満）は17.7%で、前回の11.6%より6.1%増加しました。

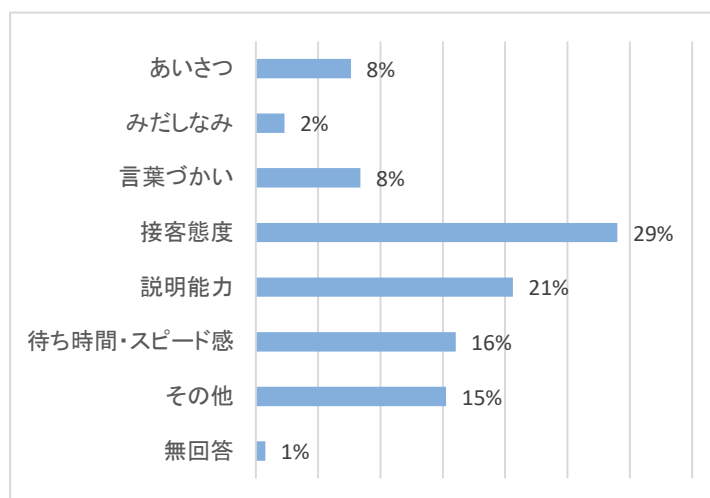
○満足（ほぼ満足）と答える方は前回より増えましたが、不満（やや不満）と答える方も約1割から約2割に増加しました。

職員の意識改革・教育に努め、不満（やや不満）が少しでも減り、市職員として市民の皆さんに満足いただけるような行政サービスに努めます。



n=405

※問10で、「やや満足」～「不満」とお答えした方にお聞きします。市役所職員の対応のどこを改善してほしいと思いますか？あてはまるもの全てに○をつけてください。



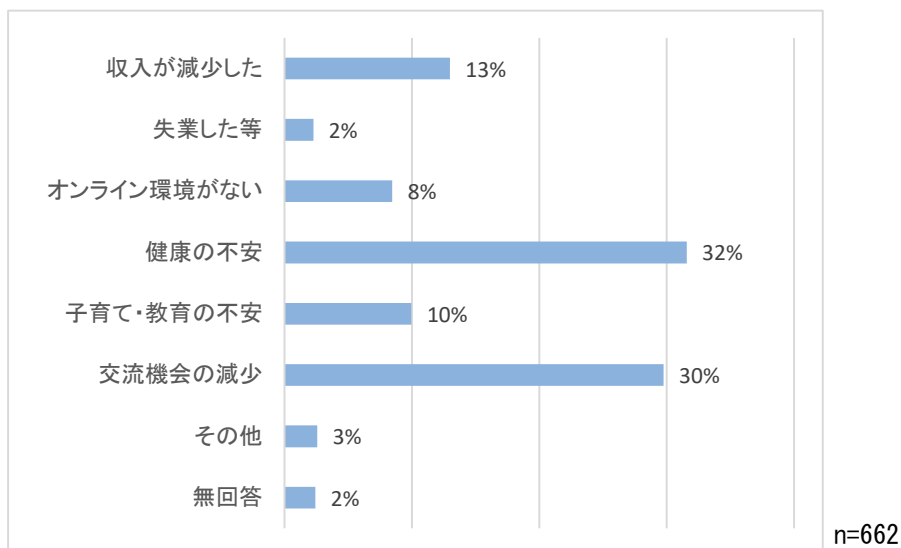
n=131

○今回も職員の対応で改善すべき点について、接客態度、説明能力が多くあげられています。引き続き改善に向けて職員の意識改革、教育に努めます。

○新型コロナウイルス感染症について

問11 新型コロナウイルス感染症による生活への影響、困りごとについてお聞きします。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

「健康の不安」「交流機会の減少」との回答が多い
「収入の減少」「失業」など生活に影響を受けているとの回答が約1割を超える

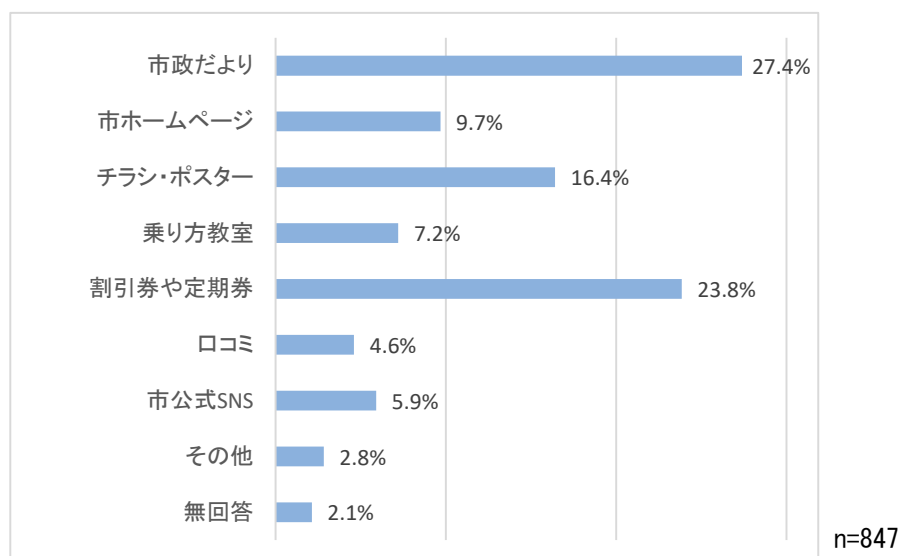


問12 今後、市に求める新型コロナウイルス感染症支援制度（自由記載） ※掲載なし

○公共交通について

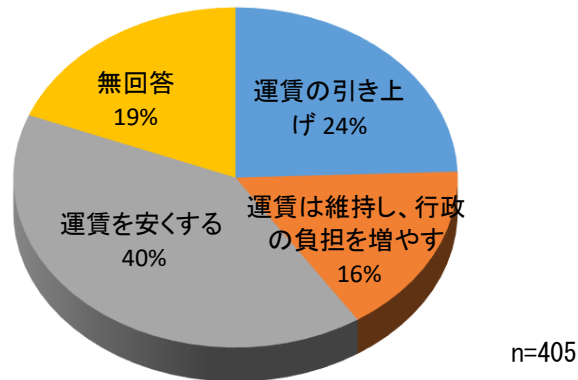
問13 公共交通について、どのような情報提供や利用促進の取り組みがあれば乗ってみたいですか。あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください。

「市政だより」での情報提供との回答が約3割
「割引券や定期券」での利用促進との回答が約2割



問14 公共交通を引き続き運行させるために、こういった対策を進めるべきですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「運賃を安くする」との回答が4割
「運賃の引き上げ」との回答が2割

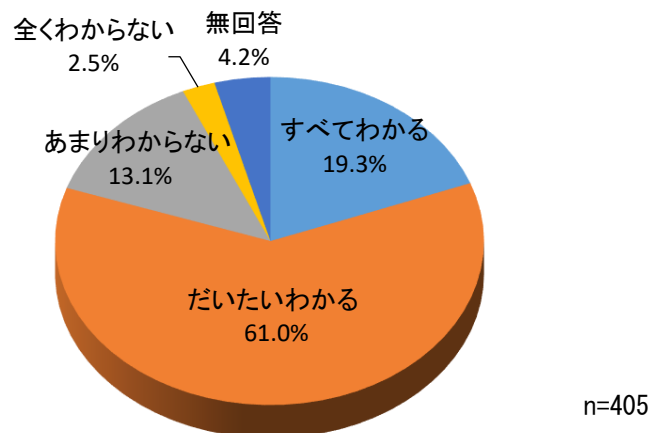


○市民の皆さんにとって、利用しやすい公共交通の在り方を引き続き検討していきます。

○ごみ処理全般について

問15 ごみの10種16分別について知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

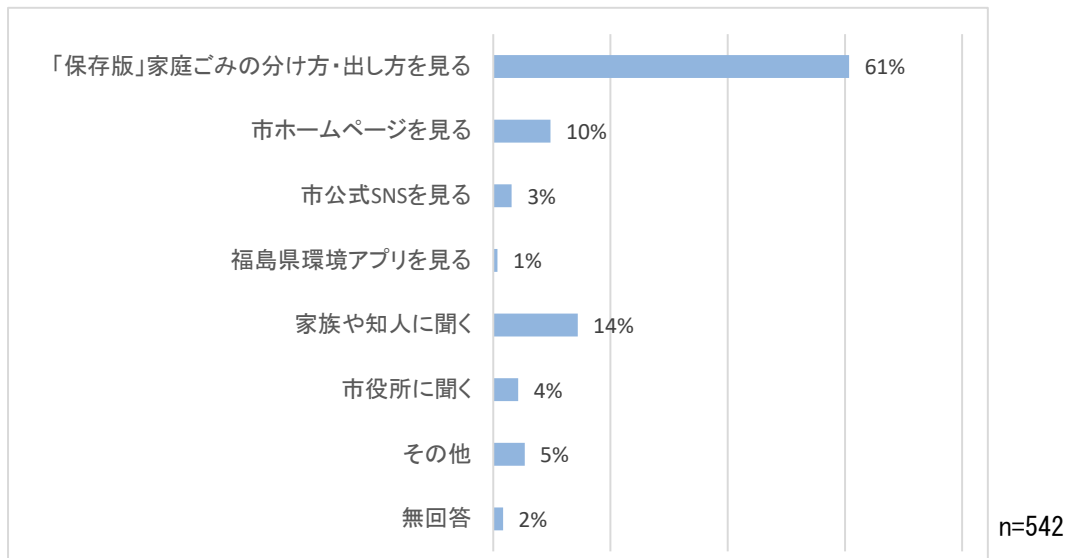
「すべてわかる」「だいたいわかる」の回答が8割を超える



○分別方法について、市民の方への周知が概ね行き届いていることがわかります。
リサイクル促進のため、引き続き分別方法についての周知に努めます。

問16 ごみの分別方法はどのように確認していますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

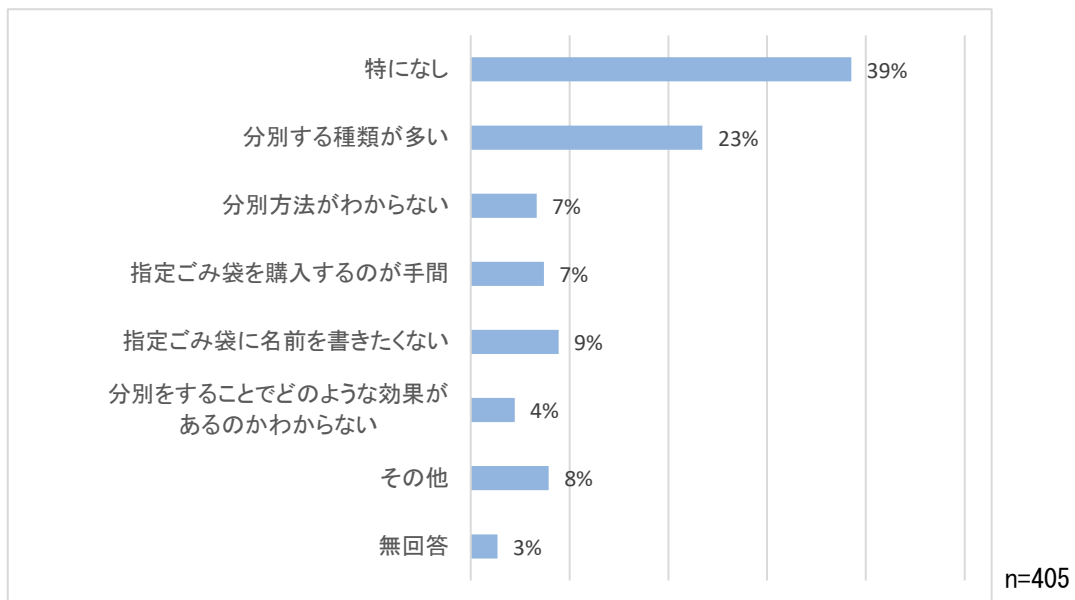
「保存版 家庭ごみの出し方・分け方を見る」の回答が6割を超える



○「環境センターに直接電話して確認する」といった回答も寄せられました。

問17 ごみの分別に関して特に困っていることは何ですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

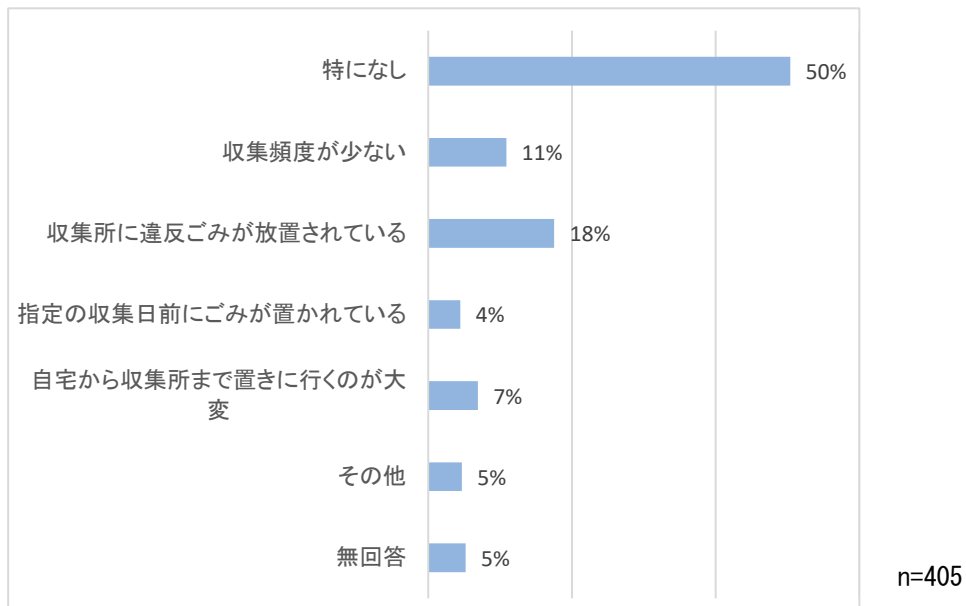
「特になし」との回答が4割



○「分別の種類が多い・細かい」といった意見が寄せられました。

問18 ごみの収集に関して特に困っていることは何ですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

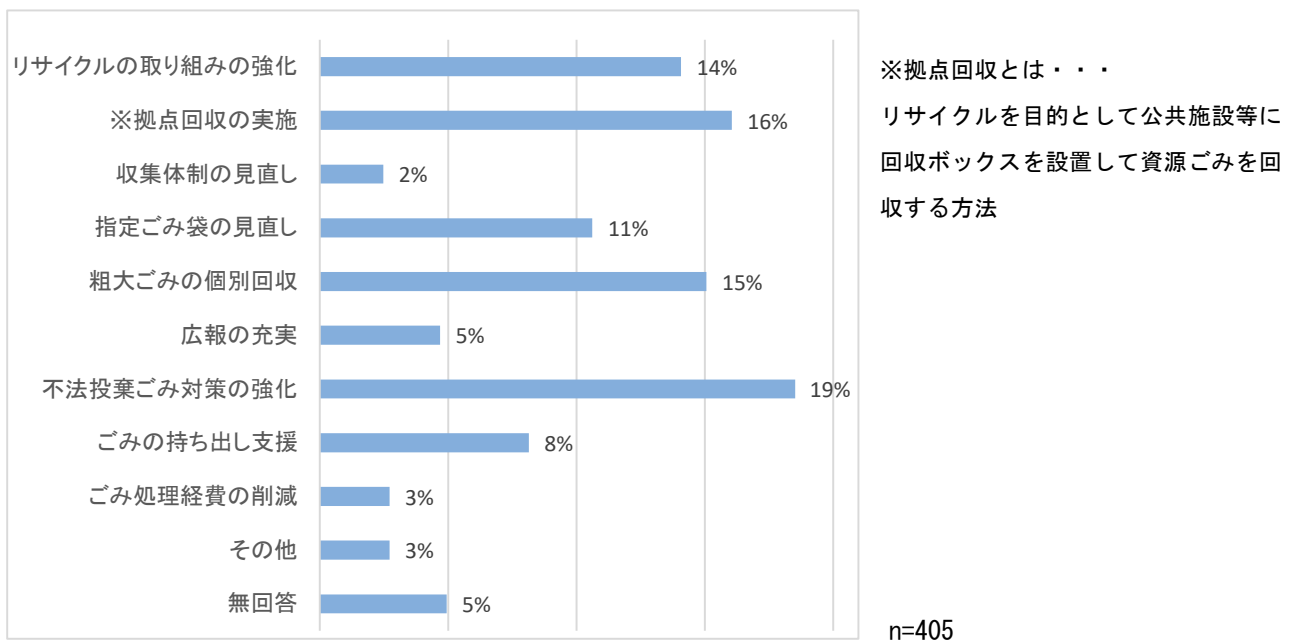
「特になし」との回答が5割



○「収集頻度が少ない」との回答では、その種類として「ペットボトル・缶・びん」が多く挙げられていました。

問19 今後のごみの減量・リサイクル等に関して、必要な市の取り組みはなんですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「不法投棄ごみ対策の強化」「拠点回収の実施」との回答が約2割



○様々な施策を通じて、ごみの減量・リサイクルを推進していきます。

問20 ごみ処理全般（分別や収集方法等）について（自由記載） ※掲載なし

〇こおりやま広域連携中枢都市圏について

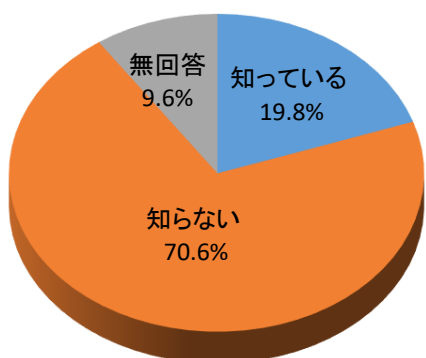
問21 田村市が郡山市を中心とした17市町村で構成される、こおりやま広域連携中枢都市圏（以下「広域圏」という。）に加入していることを知っていますか。
あてはまるもの1つに〇をつけてください。

「こおりやま広域連携中枢都市圏」への加入について「知っている」

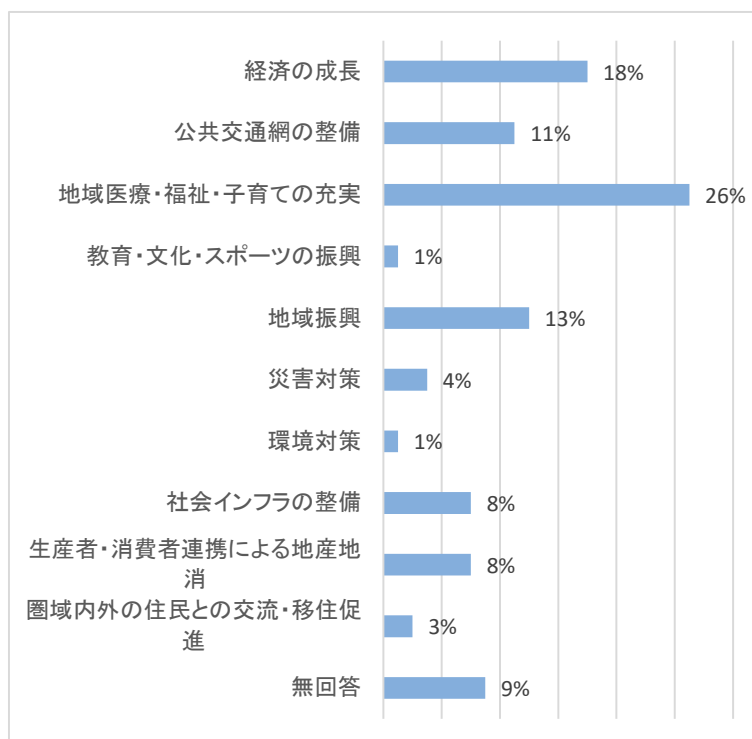
との回答は約2割（前回も約2割）

今後、充実を望む取り組みについて、多かった回答は

「地域医療・福祉・子育ての充実」と「経済の成長」



n=405



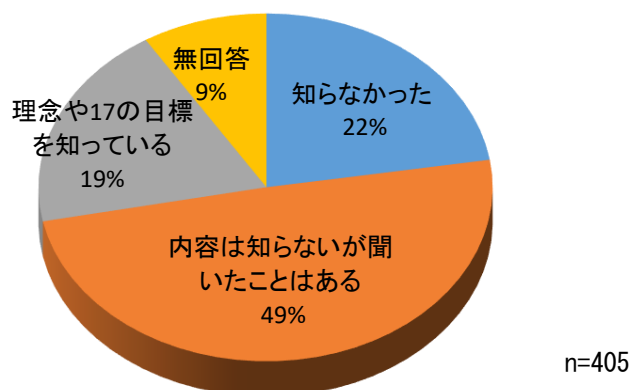
※「知っている」と回答した方へ n=80

〇市がこおりやま広域連携中枢都市圏へ加入していることについて、前回調査に引き続き知らない方が多いことから、さらなるPRが必要であることがわかります。

また、市民の皆さんにも加入によるメリットを感じられるような連携の取り組みの充実に向けて、取り組んでいきます。

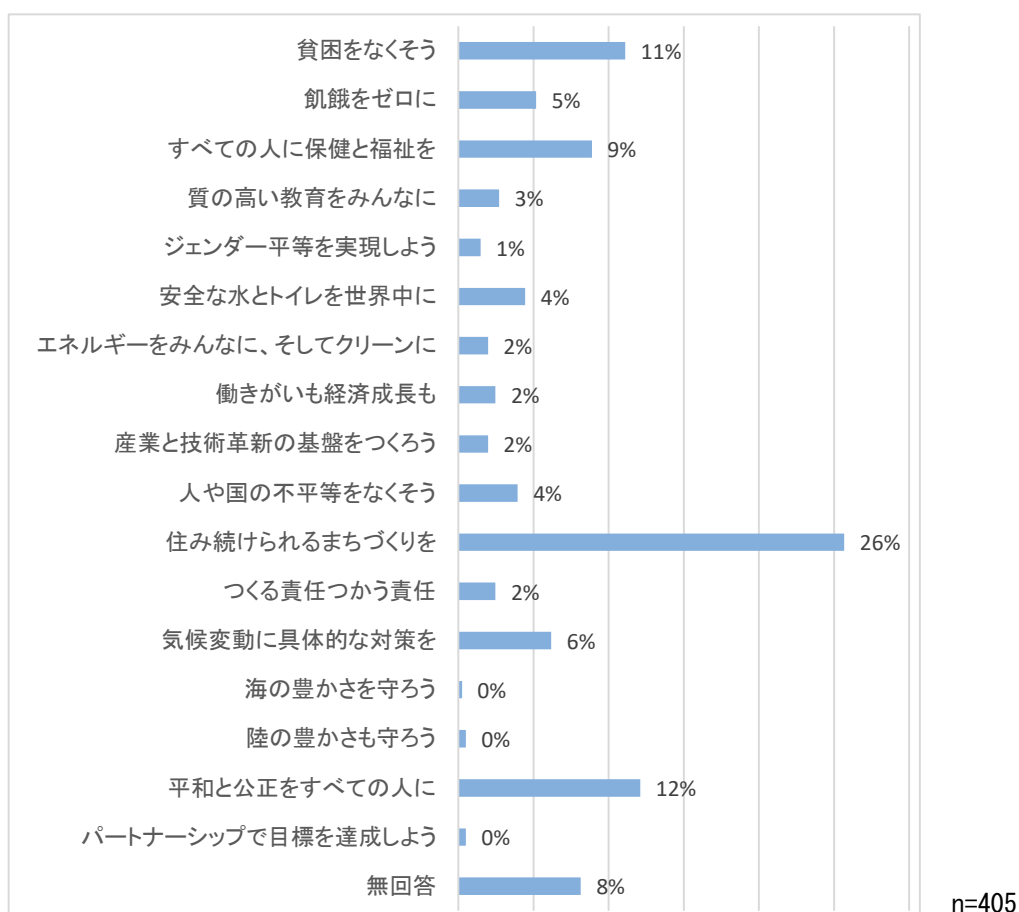
問22 SDGs（持続可能な開発目標）について知っていましたか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「理念や17の目標を知っている」との回答が約2割



○「知らなかった」「内容は知らないが聞いたことがある」が約7割を占めています。
持続可能な社会の実現のため、より多くの方に関心を持っていただけるような取り組みが必要です。

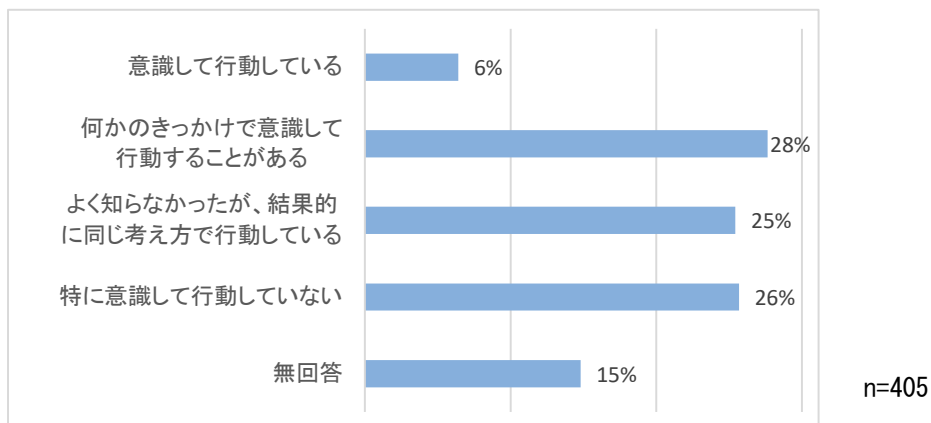
問23 SDGsの17の目標のうち、どの目標が特に大切に感じますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。



○誰もが安心・安全に生活できるよう、計画的なまちづくりを進めていきます。

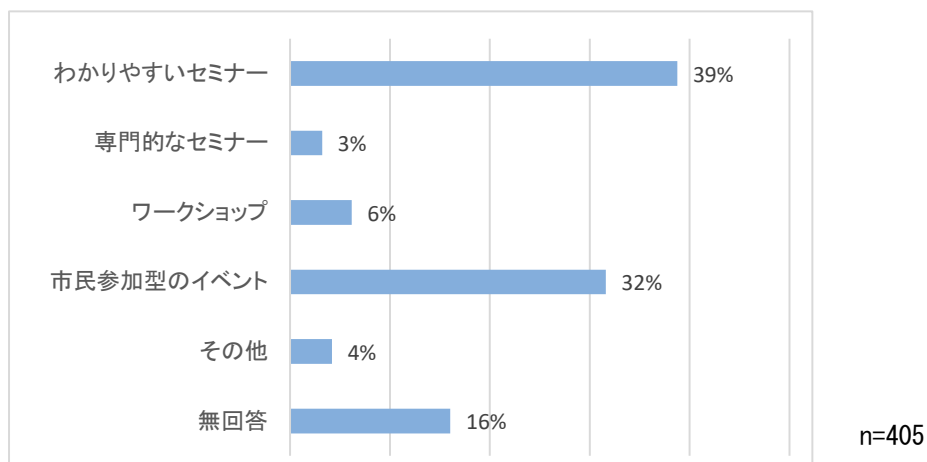
問24 日常生活においてSDGsを意識して行動していますか、または行動したいですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「意識して行動している」「何かのきっかけで意識して行動することがある」
との回答が3割を超える



○「よく知らなかったが、結果的に同じ考え方で行動している」との回答が2割を超えており、多くの市民の方が、普段の生活において自然とSDGsの理念に基づいた行動をしていることがわかります。

問25 SDGsの理解を深めるために、どのような取り組みが必要ですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。



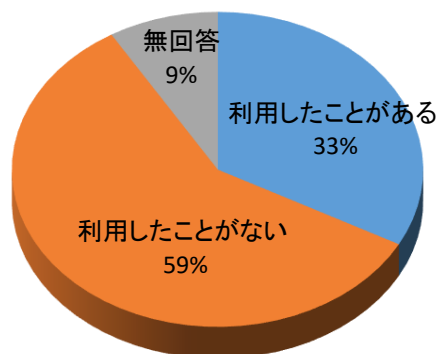
○その他として、「学校の授業で取り扱う」といった意見もありました。

問26 SDGsについての意見（自由記載） ※掲載なし

○電子決済・各種手続きの電子化について

問27 各種支払いで電子決済を利用したことがありますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

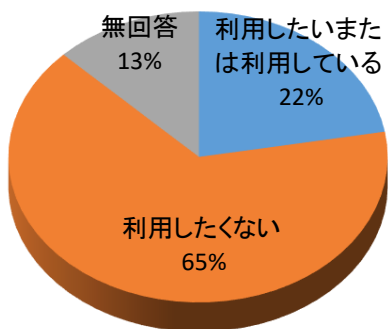
「利用したことがない」との回答が6割



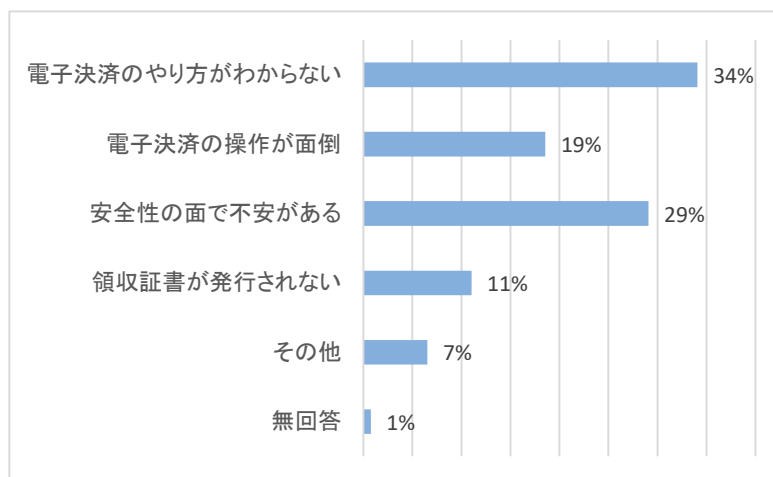
n=405

問28 市税等の支払いで電子決済を利用したいですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「利用したくない」との回答が6割を超える



n=405

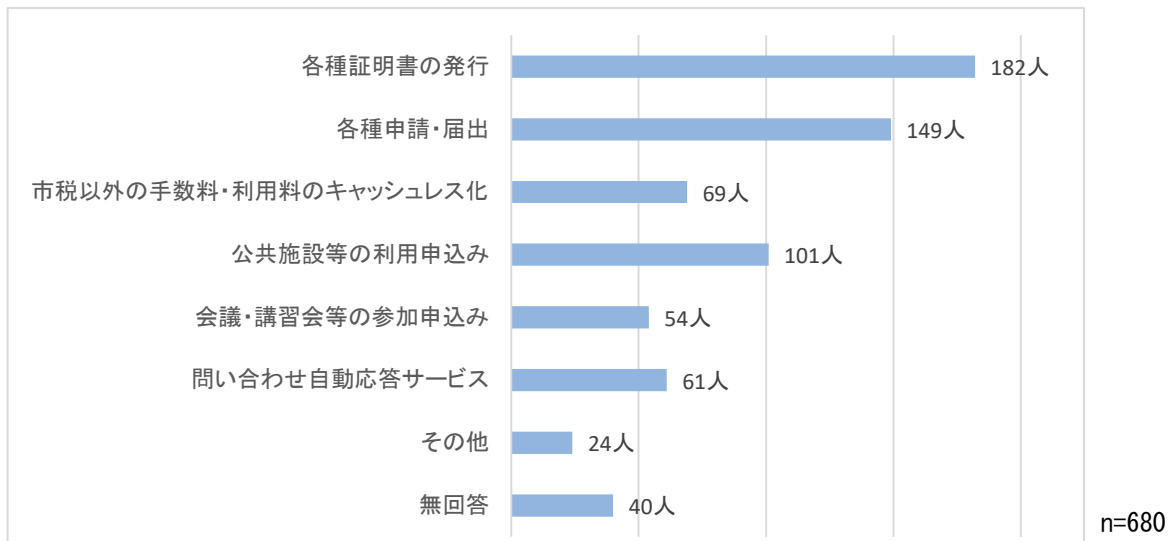


※「利用したくない」との回答の理由

n=399

問29 各種行政手続きにおいて、今後電子化を望むものはなんですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

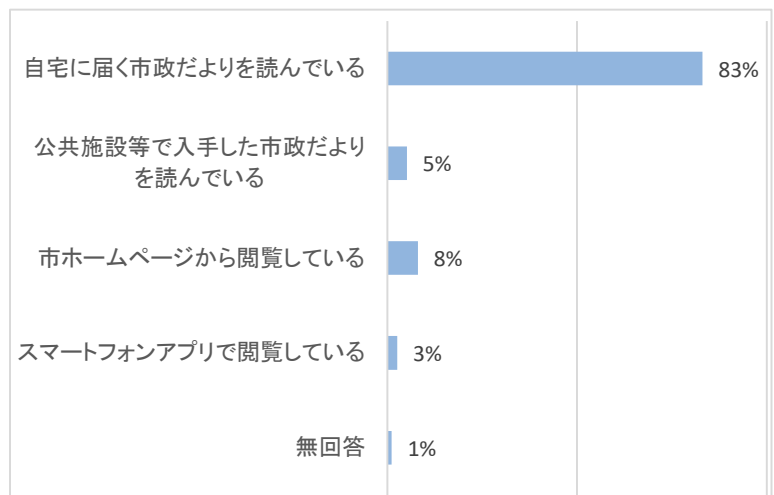
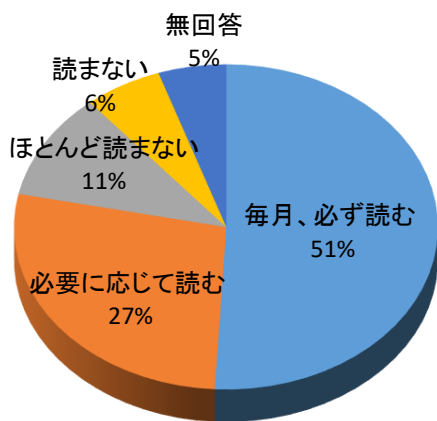
「各種証明書の発行」「各種申請・届出」の電子化を望む声が多い



○広報紙「たむら市政だより」について

問30 「たむら市政だより」を読んでいますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

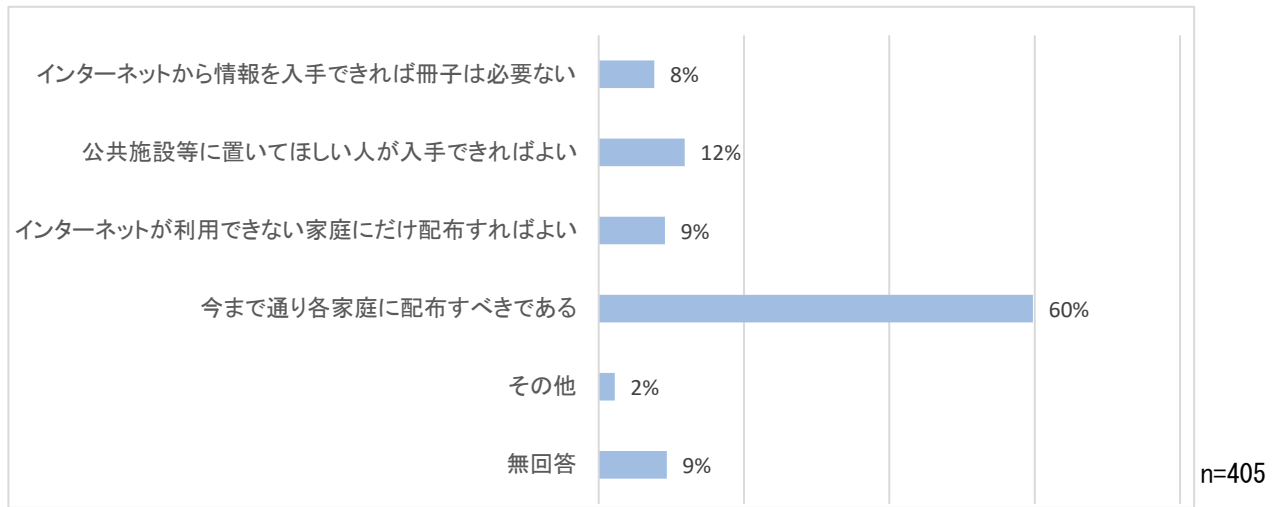
「毎月、必ず読む」との回答が5割を超える



※「毎月必ず読む」「必要に応じて読む」との回答した方へ n=348

問31 インターネットの普及が進むなか、冊子の「たむら市政だより」の必要性についてどう思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「今までどおり各家庭に配布すべきである」が6割



○「たむら市政だより」のさらなる充実とSNSの活用により、市民の皆さんが求める情報を迅速にわかりやすくお届けできるよう、引き続き取り組んでいきます。

○その他

問32 生活の中での困りごと（自由記載） ※掲載なし

問33 市政運営についての意見・要望（自由記載） ※掲載なし